



市川市立高谷中学校 学校だより 9月号

輝く若木



令和5年9月1日



学校 HP



高谷中 みんなの広場



長くて短い夏休みが終わり、今日から2学期がスタートします。

皆さんは、42日間を、どのように過ごしましたか？

先日、ある生徒が私のところに来て、この夏に取り組んだ自由研究の内容を生き生きと話してくれました。興味があることを、自由に研究できるって、本当に楽しいことですね。

皆さん一人一人が、やりたいと思っていたこと（「のんびり過ごして元気をチャージすることも含めて）が実現できていたらいいなと思います。

ステップアップしよう！

さて、まだまだ残暑も厳しく、夏の雰囲気の色濃く残る、9月ですが、時は確実に移ろい、私たちが次のステージへ押し出していきます。2学期は代替わりの時期。22日に行われる生徒会選挙を境に学校行事運営の中心が、3年生から2年生へとバトンタッチされます。今まで「中堅」と言われてきた2年生ですが、これからは学校を牽引する存在になるべく、自覚を高めていきましょう。

1年生は、もう学校生活に慣れた頃だと思います。1学期は「自分のこと」に精一杯な人がたくさんいたと思いますが、2学期は、是非、学級のため、学年のため、学校のための働きができるといいですね。

3年生は、いよいよ「進路」の二文字が現実味を帯びてきました。「自分」の進路ですが、自分一人だけで進んでいくことはできません。お家の方、学校の先生など、色々な方から協力してもらい、そして自分の願いを叶えていく。それが、皆さんのスタンスです。自分の考えをしっかりと伝え、そして周りの方の考えに耳を澄ます。自分自身との対話、周りの方々との対話を大切にしてください。

1、2年生は、3年生の背中を見て、進んでいきましょう。

3年生は、1、2年生に背中であげられるよう、お家の方や先生方、そして仲間たちと、着実に前進していきましょう。

【保護者の皆様】夏休みの間、お子様のご様子はいかがでしたでしょうか。年々、夏の暑さが厳しさを増していますが、この暑さの中、体調を崩されているお子様もいらっしゃるのではないのでしょうか。2学期のスタートに際し、不安がある、朝なかなか起きられない、などのことがありましたら、学校へご相談ください。学級担任、生徒指導、養護教諭、スクールカウンセラー等を中心に、お話をお伺いいたします。

9月の予定

- 1日(金) 始業式・大掃除
放課後部活動 2時間まで
- 4日(月) 給食開始
- 5日(火) 水1~4火6水5
脊柱側弯検診(2年、ゆめ)
- 6日(水) 朝清掃・校内授業研究会
- 7日(木) 専門委員会
- 8日(金) 選管・3年生到達度テスト
- 11日(月) 教育相談週間(～15日)
- 12日(火) 1~5
- 13日(水) 定例研(水1~4)

- 15日(金) 金1~5
- 19日(火) 中学校英語発表会
- 20日(水) 月1234金6
職員会議・放課後部活動なし
- 22日(金) 生徒会役員選挙
- 23日(土) 試験前諸活動停止
- 27日(水) 職員打ち合わせ・学年会議
- 28日(木) 中間テスト(社・国・技家)
- 29日(金) 中間テスト(数・理・英)

みんなで学ぶのって楽しいね！



夏休み、先生たちも
みんなで勉強！



学校図書館長おすすめ

これ、読んでみて

おうちの人と
お子さんと

読書の秋到来



『この夏の星を見る』 辻村 深月 著/角川書店

2020年2月。新型コロナウイルスの感染拡大を受け、全国の学校が一斉に休業となった。学校現場でさえ、この休業を報道で知るという大混乱の中で、翻弄されたのは、もちろん児童生徒、学生たちだ。楽しみにしていた学校行事も、これまで目標にしてきた部活動も、中止。それだけではない。現状を切り抜けるための措置として取られた「新しい生活習慣」は、身体的距離を保つことを求め、文字通り、友達との距離が遠くなる。

このように文字に起こすと、まるでSF小説か何かのようだが、これは、ついこの間、3年前に私たちが経験した出来事だ。私たちはこの歴史上の災禍を経験した「渦中」の人間なのである。

『この夏の星を見る』は、そんなコロナ禍を過ごした少年少女たちの物語だ。彼らは、青春を諦めない。人と、つながることを諦めない。夜空の星が彼らをつなぐ。

帯の「離れていても、空はひとつ。全国の中高生たちは天文活動を通じてつながっていく。」という言葉にグッと心をつかまれる。渦中を生きる君たちに、是非、手に取ってほしい一冊である。